

令和2年度第1回  
大阪府市地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所評価委員会  
議事要旨

- 1 日 時 令和2年7月29日（水）15時00分～16時30分
- 2 場 所 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所森ノ宮センター4階講堂
- 3 出席者 田中委員長、大嶽委員、芝原委員、土屋委員、松浦委員

4 議 事

令和元事業年度業務実績に関する評価について

- ・ 令和元事業年度の業務実績について法人より説明を行った後、質疑応答が行われた。
- ・ 次に令和元事業年度の業務実績に関する知事の評価（素案）について、事務局より説明を行った後、審議が行われた。
- ・ 今年度の評価に係る意見はなかったが、次年度以降の法人運営において参考とされたい意見については、以下のとおりである。なお、意見書の文言については委員長預りとするものが決定された。

<主な意見>

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応について  
今後も検査依頼数の増加が想定されるなか、公的機関として担うべき役割を果たせるよう、検査実施体制を含めて設立団体と法人で協議されたい。併せて、引き続き、他府県等からの検査依頼にも積極的に協力するなど、近畿そして西日本の地方衛生研究所における中核的な役割を果たせるよう努められたい。
- ・ 人材育成について  
検査依頼数が増加し、検査業務の比重が高まっているものの、研究への取組み意欲の醸成などを通じ、公衆衛生分野における地域の科学的・技術的中核機関に相応しい資質を備えた人材の育成に努められたい。
- ・ 業務運営の改善について  
引き続き、業務の効率化を図るとともに、IT化の推進により検査業務をはじめとする業務の運営改善に努められたい。
- ・ 目的積立金制度の運用について  
目的積立金について、法人の経営努力を最大限評価するよう制度運用に配慮するとともに、その用途について、具体的に検討されたい。
- ・ 検査業務の統一化について  
施設一元化を見据えた検査業務の統一化に際しては、検査手法等の統一と併せ、検査手数料の設定についても、適正なものとなるよう検討されたい。

以上